



2020年11月9日

各 位

上場会社名 株式会社 第一興商  
代表者 代表取締役社長 保志 忠 郊  
(コード番号 7458 東証第一部)  
問合せ先責任者 上 席 執 行 役 員 國 津 洋  
管理本部副本部長  
(TEL 03-3280-2774)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年8月7日に公表しました2021年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	114,700	7,300	8,200	600	10.73
今回修正予想 (B)	96,500 ～103,600	△4,000 ～1,400	△2,600 ～2,800	未定	未定
増 減 額 (B-A)	△18,200 ～△11,100	△11,300 ～△5,900	△10,800 ～△5,400	—	—
増 減 率 (%)	△15.9 ～△9.7	— ～△80.8	— ～△65.9	—	—
(ご参考) 前期連結実績 (2020年3月期)	146,297	19,058	20,133	12,555	221.87

#### 2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、業務用カラオケ事業におきましては概ね想定範囲にて進捗しておりますが、カラオケ・飲食店舗事業において集客の回復が軟調となり、予想を下回って推移いたしました。前回予想においては、10月には売上高既存店前年比が90%程度までの回復を想定していたところ、新型コロナウイルス感染症が7月後半から8月にかけて再拡大したことの影響などから9月度単月で60%弱に止まりました。これに伴い、通期連結業績予想についても店舗事業が前回予想から大幅な下振れが見込まれることから、前提の見直しを行うものであります。

### 3. 修正予想の前提

今回修正予想においては、国内での感染再拡大が発生しないことを前提としております。

カラオケ・飲食店舗事業においては、今期末までの集客回復の推移を合理的に予想することが困難な状況にあります。今回修正予想においては、最大繁忙期である12月を含め、下期の売上高が前年同期比8割～6割弱で推移するものと想定しております。

また、カラオケ・飲食店舗事業の業績悪化の影響により、当期末において店舗設備等に関する減損処理が発生する可能性があります。現時点においてその多寡を合理的に見積もることが困難であることから、今回修正予想においては、当期純利益を未定としております。当期純利益の通期予想につきましては、開示が可能になった段階で速やかに開示いたします。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

以 上